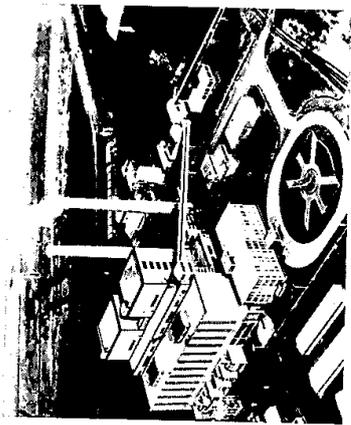


●昭和33年(1958年)

社内事項	電気事業及び一般関係事項
1・14 新落合発電所(20,000kW)運転開始	2・17 電発、黒又川第1発電所(50,000kW)運転開始
2・15 増資、新資本金125億円	4・1 電力協議会と4つの電力協議会発足
4・1 東地電協賛会発足(当社、東京電力、電発の3社で構成)	5・1 海外電力調査会設立
4・7 八戸発電所(100,000kVA)運転開始	7・25 経済企画庁、経済白書(景気循環の復活)を公表
4・16 東北電機製造機設立	8・15 「東北開発促進計画」閣議決定
6・24 八戸火力発電所1号機(75,000kW)運転開始	12・1 NHK、新潟テレビ局開設
7・7 中新潟発電所(99,000kVA)運転開始	12・19 電気料金制度調査会、電気料金制度改正について政府に答申
8・16 上野尻発電所1号機(17,333kW)運転開始	12・28 NHK、盛岡テレビ局開設
10・1 上野尻発電所2号機(17,333kW)運転開始	
10・4 八戸火力発電所2号機(75,000kW)運転開始	
11・5 わが国初の太陽電池採用によるVHF無線中継局設置(信夫山山頂)	
11・16 上野尻発電所3号機(17,333kW)運転開始(総出力52,000kW)	



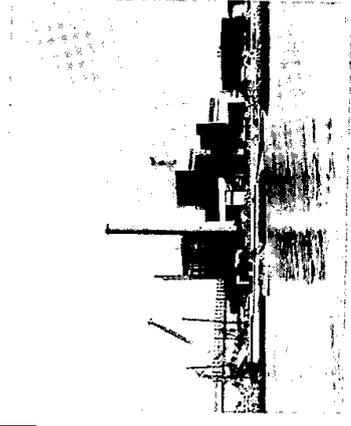
東京タワー完成(12月)



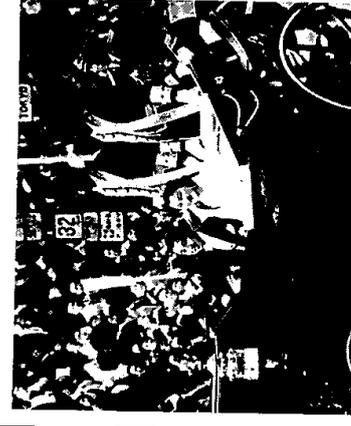
当社初の大容量八戸火力1号機運転開始

●昭和34年(1959年)

社内事項	電気事業及び一般関係事項
2・2 東北発電電工事務所設立(現東北発電工業(株))	1・1 メートル法実施
2・14 増資、新資本金150億円	3・1 NHK、福島テレビ局開設
3・31 福島発電所(66,000kVA)運転開始	3・22 NHK、青森テレビ局開設
4・1 退職金に選択年金制度導入	5・30 電発、田子倉発電所一部運転開始(150,000kW)
6・25 当社初の超高压本名変電所(265,000kVA)運転開始	7・21 経済企画庁、経済白書(速やかな景気回復と今後の課題)を発表
7・2 当社、東京電力、電発3社間の超高压連系運転実施	10・1 配電電圧6kV昇圧計画実施(要領および同細則制定(通産省公益事業局))
10・28 白洲会長退任	12・19 NHK、山形テレビ局開設
10・31 仙台火力発電所1号機(175,000kW)運転開始	12・25 NHK、秋田テレビ局開設
11・19 大所川第二発電所(26,000kW)運転開始	
11・25 当社初の地下式広瀬通変電所(10,000kW)運転開始	
12・8 154kV東北幹線(本名~仙台間)送電開始、2導体送電線の完成をみる	
12・15 わが国初のチューブラタービン採用の人米田発電所(1,220kW)運転開始	



仙台火力1号機運転開始



八戸火力1号機